

# みんなでつくる野洲川のアユの産卵場 小さな自然再生2.0

～ 小さな自然再生サミット2025京都大会に参加しました～

R7.12.10

暮らしを守り、暮らしを支えて  
瀬田川洗堰 120年

- 水辺で取り組む小さな自然再生の更なる深化と拡がりに向けて、全国で取り組む仲間が集い、相互交流を通じて今後の新たな活動や協働に展開していくことを目的に、「小さな自然再生サミット2025京都大会」が開催されました。
- サミット(12/7)では、全国から集まった計30団体の事例発表やポスター交流会などが行われました。琵琶湖河川事務所からは、河川環境保全モニターの武田さんが野洲川のアユの産卵場づくりの取組「小さな自然再生2.0」※を発表し、参加者の皆さん(学生、民間企業、NPO等)と交流しました。
- サイドイベント(12/6)では、滋賀県内の小さな自然再生現場のフィールドツアーが行われ、事務所職員が野洲川自然再生の取組の現場を案内しました。

※「小さな自然再生2.0」とは、河川管理者が実施する自然再生事業(ここでは「大きな自然再生」という)と組み合わせることで、「小さな自然再生」の効果を最大限に引き上げることとして定義しているものです。

- 日時：1日目) 12月6日(土)13:00~17:00 フィールドツアー  
2日目) 12月7日(日)10:00~17:00 サミット
- 場所：1日目) 滋賀県内(犬上川、愛知川、童子川、野洲川)  
2日目) 京都大学宇治キャンパス 宇治おうばくプラザ
- 主催：小さな自然再生サミット実行委員会
- 後援：国土交通省、環境省、(公財)リバーフロント研究所

## フィールドツアー(野洲川)



## 事例発表「小さな自然再生2.0」



## ポスター発表・交流



河川環境保全モニター  
武田さん

## ポスター発表「小さな自然再生2.0」



滋賀県最大の河川・野洲川で



産学官民みんなが

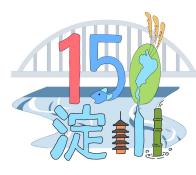


野洲川で産学官民が小さな自然再生に取り組む活動です。



国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所

\*詳しくはこのほかから



国土交通省 近畿地方整備局  
琵琶湖河川事務所 流域治水課  
〒520-2279 大津市黒津4-5-1  
TEL 077-546-0867

【ホームページ】  
事務所 アクア琵琶



【X(旧Twitter)】  
事務所 WS琵琶



流域治水  
Mother Lake Goals  
変えよう、あなたと私から